

鹿屋

夏を前に市内をきれいに ~各地で清掃作業を実施~

KANOYA



7月2日、高須・浜田海岸で周辺の町内会や市内の各種団体から総勢480人が参加した錦江湾クリーンアップ作戦（錦江湾みらい総合戦略推進協議会主催）が行われ、約550袋のごみが回収されました。



7月12日、鹿屋建友会青年部や鹿児島県建設業協会鹿屋支部青年部のメンバーなど約100人が重機などを使って海岸の清掃を行いました。



7月2日、鹿屋市衛生自治団体連合会が中心になり、自分たちの住んでいる地域を快適な生活環境にしようと、鹿屋地区で一斉清掃が行われ、41町内会から約6,300人が参加。4トントラック4台分のごみが集められました。



鹿屋

『マリンフェスタ 2006inかのや』を開催

7月16日、高須・浜田海岸で『マリンフェスタ2006inかのや』が開催されました。

当日は、夏の日差しが降りそそぐなか、ビーチバレーやビーチサッカーのほか、貝掘り大会やマリンスポーツの体験など、海を舞台にした楽しいイベントが行われ、多くの人出でにぎわいました。



オーシャンカヤックを体験



海岸を埋め尽くさんばかりの大勢の人が参加した貝掘り大会。



ビーチサッカー



ビーチバレー

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
鹿屋	0	1	0	2	0	0	3	1	0		7	19	3
鹿児島工	0	7	1	0	0	0	0	0	X		8	10	2

県立鴨池球場のスコアボード。2回裏の7点が重くのしかかりました。



四回表、タイムリーを放ち三塁ベース上でガッツポーズを決める高島選手。



四回表、三塁打を放ち反撃の口火を切る野間選手。



一回戦からの七試合で878球を投げ抜いた篠原投手。



七回表、レフトスタンドに飛び込むホームランを放ちナインに祝福される吉國選手。



全校生徒が応援に駆け付け、熱い声援を送り続けました。



7月21日、県立鴨池球場で第88回全国高校野球選手権鹿児島大会の決勝が行われ、鹿屋高校が鹿児島工業高校を相手に接戦を演じたが、8対7と惜敗しました。

試合は、鹿屋高校が2回2死満塁から押し出して先制流れに乗るかと思われましたが、降り出した雨で一時中断。逆にその裏、波に乗った鹿児島工業が打者12人を送る猛攻で7点を奪い、3回にも1点を追加。7点差がついてしまいました。しかし、鹿屋高校はそこから驚異的な粘りを見せ4回に2点、7回に3点を追加。手の届かないところまでいってしまったかのやのように思えた甲子園への切符をたくり寄せ、最後は1点差まで詰め寄りました。放った安打は実に19本。10安打の鹿児島工業を圧倒しながらも1点差に立った試合でした。

大隅勢の夏の県大会決勝への進出は、昭和45年の鹿屋工業高校（鹿児島商工高校）に3・0で惜敗と一昨年の鹿屋中央高校（鹿児島実業高校）に6・5で惜敗について2年ぶり3回目。今回、3度目の正直とはいきませんでしたが大隅初の甲子園出場も夢ではないことを感じさせてくれた試合でした。

第88回全国高校野球選手権鹿児島大会決勝戦
夢の甲子園まであと一歩！

鹿屋 輝北 串良 吾平
湖面をうつ波に悪戦苦闘



7月28日、大隅湖で第9回鹿屋市小学生カヌー大会が開催されました。

この大会は、競技を通じた豊かな人間性の育成と、学校間の交流を目的に行っているもので、市内の31小学校の5・6年生約300人が参加。児童たちは、同級生や保護者の声援を背に、湖面をうつ波に悪戦苦闘しながらも、カヌーを真っ直ぐ進めようと一生懸命パドルを漕いでいました。

鹿屋 KANOYA
ソメイヨシノを寄贈



鹿屋市地域婦人団体連絡協議会が海上自衛隊鹿屋航空基地にソメイヨシノ2本を寄贈しました。

これは、女性の住みやすい地域づくりを進める同会が、設立60周年を記念して、桜の名所として知られる同基地の桜並木にもっとたくさんの桜を咲かせようと、台風などで枯れた桜の跡に植えたもの。鹿屋航空基地では、大切に育てて桜並木にたくさんの桜を咲かせたい」と話しました。

串良 KUSHIRA
商売繁盛と幸運に繋って!



串良町上小原の養まん場で体長40cm程の白うなぎが2匹見つかりました。

見つかった2匹は、一年半前に購入したシラスウナギを養殖したもので、体長40cm、重さ約400g。県水産技術センターによると色素が脱落したのではないかと見られています。同養まん場の松延一彦さんは「景気が上向くよう、商売繁盛と幸運に繋がって欲しいですね」と話していました。

輝北 串良 吾平

天まで届け私の願い



7月12日、正覚寺保育園の園児20人が輝北天球館で七夕飾りを行いました。

子供たちは「野球選手になりたい」「サッカー選手になりたい」など書いた短冊をササに結びつけ喜んでいました。

KIHOKU KUSHIRA AIRA

七夕を前に串良幼稚園、ふたば保育園、正徳保育園、洗心保育園の園児が、串良総合支所に七夕飾りを贈りました。

ハンガーで作ったものなど、工夫を凝らした各園の七夕飾りには、「字がきれいになりますように」や「弟と仲良くできますように」など、たくさんの願い事が書かれた短冊が飾られていました。



7月4日、いずみ幼稚園の園児が吾平総合支所に元気な歌声とともに七夕飾りを贈りました。

子供たちの願いが込められた短冊には「テレビアニメのヒーローやヒロインになりたい」など、かわいらしい願いがいっぱいでした。

鹿屋 輝北 串良 吾平

新規就農者
23人の門出を祝う



センター横のグラウンドにソメイヨシノを植樹。

7月12日、市農業研修センターで平成18年度営農の門出を励ます会が行われ、平成17年度から新たに農業に取り組んだ新規就農者23人の門出を祝いました。

肉用牛の生産や酪農、養豚、花き栽培などに取り組む新規就農者は、年齢も19歳から42歳と幅広く、IターンやUターン、転職など就農形態も様々。会では、「どんどん新しいことに挑戦したい」「親に負けないように頑張り、大隅で1番を目指したい」など、一人ひとり力強い抱負を述べました。

鹿屋

気軽に集える広場
「ひよこ」がオープン



7月18日、鹿屋東地区学習センター内に、子育て支援施設ついでに広場「ひよこ」がオープンしました。

この広場は、乳幼児(0~3歳児)を持つ母親たちが気軽に集い、育児に関する情報交換を行ったり、交流を図ったりする場所として、県内各地に先駆けて開設しました。毎週火・木・金曜日に利用でき、木曜日には子育てアドバイザーによる相談も行われています。開設式では、沢田五己先生のリズムに合わせて体を動かすリトミック教室が行われ、参加した約70組の親子は、音楽に合わせて楽しく運動していました。

鹿屋

鹿屋航空基地に
通勤防犯パトロール隊発足



7月11日、海上自衛隊鹿屋航空基地で、子供たちの安心・安全の確保を支援する通勤防犯パトロール隊の発足式が行われました。

この隊は、同基地の隊員約300人が、自家用車の助手席サンバイザー等に防犯パトロールと表示されたカードを装着し、通勤時にパトロールを実施しようと発足したもの。式では、鶴崎三等海佐が「積極的にパトロールします」と決意を述べ、さっそく約100台が基地を出発。隊員の通勤時間が異なることから、犯罪防止が期待されています。

鹿屋

健康の大切さを再認識




7月15日・16日に、県民健康プラザ健康増進センターで同センターの開設5周年記念イベントが開催されました。

同センターは、平成13年に地域の健康を目的に、プール、トレーニング施設等を利用できる場所としてオープン。イベントでは、骨密度、体脂肪率をチェックする健康度測定や親子栄養教室、健康ウォーキング等をはじめ、鹿屋医療センターの中尾正一郎院長による記念講演も行われ、多くの人々が健康の大切さを再認識しました。

吾平 AIRA

早期水稲の稲刈りに挑戦



吾平地区の小中学校の児童及び生徒が、8月1日から6日かけて早期水稲の稲刈りを行いました。これは、田植えから稲刈りまでの米作りを通して、豊かな人間性を育てようといわれている体験学習で、吾平小学校では、学校近くの田んぼで同小5年生52人が稲刈りに挑戦。慣れない作業とあって、汗びっしょりになりながらも見事に実った稲を一握り一握り丁寧に鎌で刈り取っていました。

鹿屋 KANOYA

災害復興に役立てて



7月20日～24日の集中豪雨により甚大な被害を受けた北薩地区4市3町の方々に支援し、災害復興に役立ててもらおうと、市では被災直後の7月26日に、それぞれの市町に義援金20万円とビニールシート50枚、携帯用ポリ容器100個を手渡しました。また、一日も早い災害復旧を願い、8月15日まで、市役所本庁及び各総合支所に義援金箱を設置しています。

輝北 KIHOKU

鹿屋市輝北消防団 消防記念日行事を実施



8月1日、輝北町上百引の消防操法訓練場で、鹿屋市輝北消防団消防記念日行事が行われました。これは、消防法の施行を記念して旧輝北町時代から毎年開催しているもので、当日は78人の消防団員が出席。記念式典では新入団員の宣誓などが行われたほか、炎天下のもと団員はきびきびとした動作で規律訓練、操法披露を行い、来場者の拍手を浴びていました。

鹿屋 KANOYA

鹿屋中央高校女子バレー部が表敬訪問



7月24日、8月から近畿で開催されるインターハイに出場する鹿屋中央高校女子バレー部の岩切浩也監督と部員23人が市役所を表敬訪問しました。同校女子バレー部は、3年連続3回目のインターハイ出場で、前々回ベスト8、前回ベスト4を誇る全国有数の強豪校。山下市長が「これまで鍛えてきた力を発揮して優勝してほしい」と激励すると、上屋敷綾主将(3年)は「全力を尽くして日本一を目指します」と力強く決意を話してくれました。鹿屋中央高校バレー部は見事全国制覇！結果は次号でお知らせします。

串良 KUSHIRA

大賀ハスが開花



串良公民館前の堀に今年も大賀ハスが可憐な淡紅色の花を咲かせ、訪れる人の目を楽しませています。大賀ハスとは、昭和26年に植物学者の大賀一郎氏が千葉県の見川遺跡から約2000年前の古代ハスの種を発見し、開花に成功した花。同堀の大賀ハスは、志布志市の国分重春さんが株分けしたものを、昭和58年に植えたもので、当時から毎年この時期になると、直径20cm程の大きく美しい花を咲かせています。

鹿屋 KANOYA

アカウミガメが早朝に産卵



7月22日の早朝、浜田海岸に体長1m程のアカウミガメが上陸し、産卵しました。浜田海岸では、毎年5～6回、ウミガメの産卵が確認されていますが、今年今回が初めて。しかも、通常ウミガメは、夜中に産卵しますが、今回は早朝に産卵した大変珍しいケースでした。確認されたウミガメの卵117個は、産卵場所が水路近くだったため、浜田小学校に設置されたふ化場に移設。9月上旬ごろにふ化する子ガメは、同校の児童の手で、海に帰される予定です。



上陸したアカウミガメ

産卵を終えて海へ帰るアカウミガメ

ピンポン玉とほとんど同じ大きさの卵

鹿屋 輝北 串良 吾平

市内31小学校の水泳記録大会



7月24日、市営プールで第14回鹿屋市小学校水泳記録大会が開催されました。この大会は、水泳技能の向上と競技を通して学校間の親睦等を図ることを目的に行われており、市内31小学校の5・6年生約660人が参加。大会は、平泳ぎをはじめ、バタフライやリレーなどで競われ、選手達は、日ごろの練習の成果を発揮しようと、ゴールを目指して一生懸命泳いでいました。

吾平 AIRA

「ぶどう狩り」が始まる



ぶどう狩りは9月中旬頃までを予定しています。

8月4日、吾平町上名の黒羽子観光農園でぶどう狩りが始まりしました。同農園のぶどうは、水はけがよく、果実の栽培に適した同地区特有の赤ボラ土で育てられるため、糖度が高く、酸味が少なくなるほか、果肉の質が良くなるのが特徴。約1haのハウス内に「巨峰」と「竜宝」の2種類のぶどうがたわわに実っており、多くの方が収穫に訪れています。当日行われたはさみ入れ式には、幼児など約30人が訪れ、自ら収穫したぶどうを早速試食。「甘くてとってもおいしい」と喜んでいました。